

思いやりのある生徒

確かな学力をもつ生徒

心身ともにたくましい生徒



とっだい

平戸市立



生月中学校

自信と誇りもて歩め

困難を 乗り越える



テレビでは、冬季オリンピックミラノ・コルティナ大会での日本人選手の活躍が伝えられています。九州人である私たちには、なじみの少ない雪・氷の世界での選手のパフォーマンスは、一層強く超人的な印象をもたらします。

さて、明日から二日間、長崎県の公立高入学者選抜の一般選抜があります。全日制では、全募集定員8760人から特別選抜で合格した分を引いた7288人の枠に5794人が挑みます。志願倍率は、0.80で、前年度と同程度となっています。もちろん、定員が割れているからと言って、樂觀視はまったくできません。それぞれの高校で、求める基準があるからです。それを目指して生月中

受験生も頑張ってきました。その成果がしっかりとあらわれることを心から願っています。

スキー・フリースタイルの男子モーグルで銀・銅の二つのメダルを獲得した堀島行真選手は、大会前のコメントで、次のようなことを述べていました。「本番では、これまで練ってきた計画を冷静に表現し、心が揺れ動く瞬間もあらかじめ想定しておいた行動で落ち着きを保ちたいと考えています。一つ一つの評価の積み重ねが人に残る大切な時間になると感じているので、その瞬間をしっかりと観察しながら過ごしていきます。」さすが一流アスリートは、すべてに準備を怠らず、本番さえも客観的に捉え、楽しむとさえしているように感じられます。そして、有言実行。結果をたくり寄せていきます。ここまでのことは、常人の私

たちには真似できませんが、これまで自分がやってきたことを信じて、全力を尽くすことは、3年生の君たちにもできます。そう3年間の「自信と誇り」があるからです。

堀島選手の話には、続きがあつて、子どもたちに向けて、このようなことを言っています。「遊びも勉強も、目の前の出来事に精一杯心を使いながら過ごしてください」と。二日間は、ぜひ、落ち着いて、いつもの力を発揮して、モーグル（ノルウェー語で雪上のコブの意味）を越えるべく精一杯努めてほしいと思います。

1・2年生のみなさんも、この3年生の頑張りを見届けましょう。受験はまだまだ続きますが、最後まで頑張れ生月中！負けるな生月中！

表彰伝達

善通寺市姉妹都市友好親善

作品交流

入選 花田□□さん

濱田□□さん

明日の選挙啓発ポスターコンクール

奨励賞 花田□□さん

子ども県展デザイン部の

特選 森 □□さん

子ども県展絵画の部

入選

富山□□さん 永谷□□さん

花田□□さん 吉川□□さん

森 □□さん 早田□□さん

久富□□さん 岳下□□さん

松川□□さん 吉川□□さん

大川□□さん 田淵□□さん

堤田□□さん 西澤□□さん

西日本読書感想画コンクール

長崎県審査会

佳作 吉川□□さん

同九州審査会

入選 吉川□□さん

ボランティア標語コンクール

優秀賞 谷本□□さん

奨励賞 花田□□さん

Topics

生月ロード



市P連中部大会

書き初め作品



お知らせ

略

